

## 競技注意事項

1. 本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則および大会申し合わせ事項に基づき行われる。
2. 競技者招集方法について
  - ①招集場所は、メイン競技場雨天走路内（100mスタート付近）に設ける。
  - ②欠場者（リレーを含む）は、招集開始時刻30分前までに、招集所に示されたエントリー表に「×」をつけ欠場の意思を示すこと。無断で欠場した場合は、その後の競技に参加できない場合がある。
  - ③招集はプログラム記載の時刻とする。時間内に招集場所で最終点呼を受けること。点呼に不在の場合は、欠場とみなす。
  - ④リレーのオーダー用紙の提出時刻は、当該種目の第1組招集完了時刻の1時間前までとし、原則オーダー提出後の変更は認めない。（受理後に変更する際は、医師の証明が必要となる。）  
また、統一されたユニフォームが準備できない場合は、審判・顧問ミーティングで申し出るとともに、招集時に伝えること。
3. アスリートビブスについて
  - ①プログラム記載の番号を胸・背部に着用すること。また、1500m以下のトラック種目に出場する競技者は右腰部に腰ナンバーを着用し、腰ナンバーはレーンナンバーを採用する。（リレーの4走を含む）
  - ②1500m以上の種目では、胸・背・腰すべてレーンナンバーを使用する。  
（招集開始前に招集所で貸し出す。競技終了後、速やかに返却すること。）
4. トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載順による。
5. 10000mは男女同時スタートで実施する。（県記録会で実施済み）  
1500m以上の種目は参加人数にかかわらずタイムレースとする。
6. 棒高跳・走高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。（ただし、天候等で変更もあり得る。）

### 走高跳

区分	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後、以下の様にあげる
男子	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.84	1.88	1.92	男子は3cmずつ
女子	1.35	1.40	1.45	1.50	1.54	1.58	1.61	1.64	女子は2cmずつ

### 棒高跳

区分	練習	1	2	3	4	5	6	以後10cm ずつあげる
男子	2.80, 3.50, 4.00	3.00	3.20	3.40	3.60	3.80	3.90	
女子	1.60, 2.50	1.80	2.00	2.20	2.40	2.50	2.60	

〈\*三段跳びの踏切線は砂場より男子12mとし、女子は9mを基準とする。〉

フィールド種目は参加人数により計測ラインを設けることもある。その場合は競技開始前に案内する。

7. 投てき用具は、主催者が準備した用具を使用することを基本とするが、準備のない用具は検定を受け、適合した用具については、主催者が借り上げて本大会で使用することができる。
8. 本大会で8位までの入賞者は第70回北陸陸上競技選手権大会の出場権を得る。  
表彰式は行わない。1位～3位入賞者は、賞状とメダルを正面玄関ロビーへ取りに来ること。
9. その他
  - ①スパイクのピンは、トラック競技は9mm以下、フィールド競技は12mm以下とする。  
（競技場保護のため、先の尖ったピンの使用を極力控えること。）
  - ②スパイク、シューズについては「競技規則TR5」を適用し、疑義がある場合は検査する。
  - ②競技中に発生した傷害については、応急処置のみ主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
  - ③5000m競歩は、制限時間を設ける。（男子30分・女子35分を超えて次の周回に入らない）
  - ④県外登録者の競技参加はオープン参加（予選のみ出場、順位に含まない）とする。リレーについては、申込メンバーの中に県外登録者が1名でもいればオープン参加扱いとする。
  - ⑤競技エリア内に商品名のついた物品（衣類を含む）を持ち込む場合は、日本陸上競技連盟「競技会における広告物及び展示物に関する規定」に従うこと。
  - ⑥助力について「競技規則TR6」を熟知し、競技エリア内での通信機器の取り扱いやコーチングや助言の受け方に注意すること。（警告・失格の対象となる。）